

平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アルバイトタイムス

コード番号 2341 URL <http://www.atimes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 垣内 康晴

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 堀田 欣弘

TEL 03-3254-2501

四半期報告書提出予定日 平成25年7月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	1,090	△2.3	247	0.5	247	0.5	208	△23.6
25年2月期第1四半期	1,116	38.0	246	246.4	246	222.4	273	338.9

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 208百万円 (△23.6%) 25年2月期第1四半期 273百万円 (338.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	7.02	—
25年2月期第1四半期	8.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	3,938	3,412	86.6
25年2月期	4,204	3,579	85.1

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 3,412百万円 25年2月期 3,579百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,139	1.3	356	△13.7	355	△14.2	306	△33.0	10.50
通期	4,334	1.4	817	12.5	817	12.2	754	△5.5	25.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期1Q	33,637,249 株	25年2月期	33,637,249 株
26年2月期1Q	4,343,975 株	25年2月期	3,743,975 株
26年2月期1Q	29,699,795 株	25年2月期1Q	31,338,954 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権における経済対策への期待感から円高の是正や株価の上昇など景気回復の兆しがみられたものの、欧州債務問題の長期化や新興国経済の減速が懸念されるなど先行き不透明な状況で推移いたしました。

雇用情勢については企業収益の改善が続く中で緩やかながらも採用意欲は回復傾向にあるものの、当社の戦略地域である静岡県においては有効求人倍率が昨夏以降、全国値を下回って推移しており、ほぼ横ばいの状態が継続されております。

このような状況において当社グループでは、魅力ある情報サービスを開発・展開することで地域の競争力強化と収益基盤の拡大を図ることに注力しました。

静岡地域においては、既存事業で培った販売網、流通網を有効活用し、前連結会計年度に創刊したペット関連情報誌『WONDERFUL STYLE (ワンダフルスタイル)』を当四半期より定期刊行化し、県内西部地区での『DOG (ドッグ) !フェスタ』の開催等、新たな地域密着型の取組みを推進しました。

また、正社員向け求人サービスの強化にも取組み、前連結会計年度に正社員向けに静岡エリアと名古屋エリアでオープンした転職・就職サイト『JOB (ジョブ)』に当四半期より関東・関西エリアを加え、また、4エリアすべてを網羅した総合版のオープン等、人材サービスを拡大した取組みを展開しております。

セグメント別の業績（セグメント間の内部取引消去前）を示すと、次のとおりであります。

#### (情報提供事業)

情報提供事業では、当社の戦略地域である静岡県の求人市場が横ばいに推移しており、静岡県内版『DOMO (ドーマ)』は同四半期と比較し発行回数の減少があったものの、新規に投入した『JOB』やSP商品『WONDERFUL STYLE』の販売が奏功し、売上高は897百万円（前年同四半期比1.0%増）、セグメント利益は369百万円（前年同四半期比0.4%増）となりました。

#### (販促支援事業)

販促支援事業では、フリーペーパーの取次において西日本地域での新規受注が堅調に進み、また、ダイレクトプロモーションにおける顧客獲得が順調に進んだ結果、販促支援事業における売上高は184百万円（前年同四半期比1.2%増）、セグメント利益は31百万円（前年同四半期比18.7%増）となりました。

#### (その他事業)

その他事業では、静岡県から緊急雇用創出事業に関する案件が平成25年3月に期間を満了したため、売上高は14百万円（前年同四半期比71.2%減）、セグメント利益は8百万円（前年同四半期は0百万円の利益）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が3,938百万円（前連結会計年度末比6.3%減）、負債が526百万円（前連結会計年度末比15.9%減）、純資産が3,412百万円（前連結会計年度末比4.7%

減)となりました。また、自己資本比率は86.6%となりました。

資産の部では、流動資産が3,048百万円(前連結会計年度末比7.9%減)となりました。内訳として、現金及び預金が2,248百万円(前連結会計年度末比8.8%減)、営業債権(受取手形及び売掛金)が479百万円(前連結会計年度末比8.5%減)等となったためです。

固定資産は890百万円(前連結会計年度末比0.6%減)となりました。内訳として、有形固定資産が631百万円(前連結会計年度末比0.2%増)、無形固定資産が94百万円(前連結会計年度末比4.4%減)、投資その他の資産が163百万円(前連結会計年度末比1.3%減)となったためです。

負債は526百万円(前連結会計年度末比15.9%減)となりました。これは、未払金が365百万円(前連結会計年度末比5.4%減)、賞与引当金が43百万円(前連結会計年度末比66.7%減)等となったためです。

純資産は3,412百万円(前連結会計年度末比4.7%減)となりました。これは、四半期純利益の計上、剰余金の配当により利益剰余金が3,012百万円(前連結会計年度末比0.0%減)、自己株式の取得により自己株式が596百万円(前連結会計年度末は429百万円)となったためです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期業績予想につきましては、平成25年4月9日付「平成25年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表した業績予想を修正いたしません。

なお、今後の業績の推移に応じて修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,465,852	2,248,543
受取手形及び売掛金	524,655	479,932
その他	319,712	320,665
貸倒引当金	△700	△700
流動資産合計	3,309,520	3,048,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	159,090	162,611
土地	444,475	444,475
その他(純額)	26,394	24,175
有形固定資産合計	629,959	631,261
無形固定資産		
ソフトウェア	88,737	84,366
その他	10,606	10,606
無形固定資産合計	99,343	94,972
投資その他の資産		
その他	167,864	165,400
貸倒引当金	△1,838	△1,454
投資その他の資産合計	166,026	163,945
固定資産合計	895,329	890,179
資産合計	4,204,850	3,938,621
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	386,551	365,676
賞与引当金	129,044	43,012
その他	109,942	117,643
流動負債合計	625,538	526,332
負債合計	625,538	526,332
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	455,997	455,997
資本剰余金	540,425	540,425
利益剰余金	3,012,844	3,012,143
自己株式	△429,955	△596,276
株主資本合計	3,579,311	3,412,289
純資産合計	3,579,311	3,412,289
負債純資産合計	4,204,850	3,938,621

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	1,116,182	1,090,829
売上原価	367,775	300,061
売上総利益	748,406	790,767
販売費及び一般管理費	501,698	542,803
営業利益	246,707	247,964
営業外収益		
受取利息	87	99
助成金収入	—	528
その他	1,237	68
営業外収益合計	1,325	697
営業外費用		
自己株式取得費用	1,275	400
その他	311	615
営業外費用合計	1,586	1,015
経常利益	246,446	247,645
税金等調整前四半期純利益	246,446	247,645
法人税、住民税及び事業税	986	14,100
法人税等調整額	△27,552	24,992
法人税等合計	△26,565	39,093
少数株主損益調整前四半期純利益	273,012	208,552
四半期純利益	273,012	208,552



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	273,012	208,552
四半期包括利益	273,012	208,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	273,012	208,552
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	情報提供	販促支援	計			
売上高						
外部顧客への売上高	888,906	175,947	1,064,854	51,327	—	1,116,182
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5,982	5,982	—	△5,982	—
計	888,906	181,930	1,070,836	51,327	△5,982	1,116,182
セグメント利益	368,184	26,751	394,935	707	△148,936	246,707

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材サービス等であります。  
 2. セグメント利益の調整額△148,936千円は、セグメント間取引消去1,110千円及び全社費用△150,046千円であります。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	情報提供	販促支援	計			
売上高						
外部顧客への売上高	897,891	178,178	1,076,069	14,759	—	1,090,829
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5,866	5,866	—	△5,866	—
計	897,891	184,044	1,081,935	14,759	△5,866	1,090,829
セグメント利益	369,651	31,753	401,405	8,876	△162,317	247,964

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材サービス等であります。  
 2. セグメント利益の調整額△162,317千円は、セグメント間取引消去1,110千円及び全社費用△163,427千円であります。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第1四半期連結会計期間において、平成25年4月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結会計期間において、自己株式が166,321千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において596,276千円となっております。